

JAMSS × Axiom Space 社

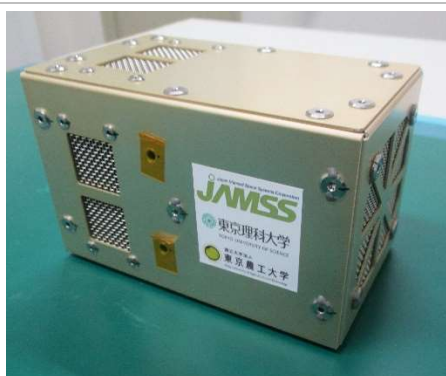
快適な宇宙旅行に向けた空気浄化装置の技術実証で合意

有人宇宙システム株式会社（以下「JAMSS」）は、米国 Axiom Space（アクシオム・スペース）社と国際宇宙ステーション（ISS）への初めての民間宇宙飛行士ミッション（Ax-1、2022年3月下旬予定）を活用した、「光触媒*1を用いた空気浄化装置の技術実証」を行うことで契約締結しました。Ax-1でミッションを行う初めての国内企業となります。

JAMSSは、今後増加が見込まれる宇宙旅行における滞在生活の質（Quality Of Life : QOL）を向上させるため、場所を選ばず置ける簡易な空気浄化装置が必要になると考え、そのキー技術の一つである光触媒で世界をリードする学校法人東京理科大学、国立大学法人東京農工大学と共同研究を進めてきました。

打ち上げは米国 SpaceX 社のロケットで行い、Ax-1の民間宇宙飛行士が装置の設置・起動をした後、ISSにて1か月間程度運転を継続、その後装置を回収し評価を行う予定です。装置には、両大学との共同研究で宇宙用に開発された新型の光触媒フィルタが搭載されます。

Axiom Space 社は ISS への商業モジュール設置を NASA から承認されている唯一の民間会社であり、ISS 退役後には Axiom Commercial Space Station を独自に運用する事を計画しています。JAMSS は 2017 年に同社と覚書(MOU)を交わしており、今後盛んになる民間宇宙滞在時代の事業展開を含め協力を開始しています。今回の技術実証はその第一歩となります。



光触媒空気浄化装置（フライトモデル）



Axiom Space 社 社長兼 CEO マイク・サファディーニ氏（左）と当社古藤社長（右） ※2017年3月撮影

*1 光触媒 汚れや細菌などを無害化（「水」と「二酸化炭素」）に分解する物質